



平和のこと



「安らかに眠って下さい 過ちは繰返させぬから」

みなさんは、広島平和公園内の広島原爆慰霊碑に刻まれた「安らかに眠って下さい 過ちは繰返させぬから」という言葉をご存知でしょうか？この碑文は、すべての人びとが原爆犠牲者の冥福を祈り、戦争という過ちを再び繰り返さないことを誓う言葉であり、過去の悲しみに耐え、憎しみを乗り越えて、全人類の共存と繁栄を願い、真の世界平和の実現を祈念する「ヒロシマの心」が刻まれているものです。（広島市HPより）この碑文を現地で目にした際、心が大きく揺さぶられる思いとともに、「もう二度と絶対に戦争はおこしてはいけない」と強く心に誓いました。

ただ、世界情勢は相変わらず不安定な日々が続

いています。戦争の犠牲になるのは、「戦争をする」と決めたひとではなく、決定権の無い一般市民です。これはいつの時代も変わりません。

過ちを繰り返さないためになにができるでしょうか。ひとりひとりの小さな一歩が大きな一歩につながると信じています。よどがわ市民生協は、これからも組合員のみなさんと一緒に平和活動が続けていきます。よどがわ市民生協では今年の8月5日、6日に広島県を訪問し平和記念式典に参加します。現地で実際に見て、聞いて、感じながら、多くのことを学び、考える時間にしたいと思います。



2026年 NPT再検討会議代表団 参加報告

2026年4月24日から5月1日にかけて、ニューヨークで開催された核不拡散条約（NPT）再検討会議にあわせ、日本生活協同組合連合会と日本原水爆被害者団体協議会（以下、日本被団協）で結成された代表団の一員として参加しました。



参加者感想・気づき

残念ながら、今回のNPT再検討会議でも成果文書の採択には至らず、核軍縮に向けた合意形成の難しさを感じました。

一方で、各国の代表や国連に直接核廃絶を訴え、多くの市民団体

が声を届けることのできる大切な場であることを改めて実感しました。

日本被団協の皆さんの核廃絶への強い思いや、若い世代の主体的な参加に希望を感じるとともに、その思いを次世代へつないでいく大切さと、平和へのきっかけづくりの重要性を学びました。今回の経験を活かし、「よりよきらしと平和のために」の理念のもと、職員・組合員の皆さんとともに平和の取り組みをこれからも広げていきたいと思っています。



あそびばたけ通信

—— 高城町新施設の名称を決めよう ——

あそびばたけ通信では、機関紙4月号から掲載を開始し、これまで設計ワークショップやお披露目の様子、施設のコンセプトである『あそびばたけ』について発信してきました。新施設は現在、工事に向けて準備が進められています。『高城町新施設』は、完成後だけでなく完成前からもみなさんに親しまれてほしいという想いから、施設の象徴となる『名称』をみんなで決めたいと考えています。プロジェクトでは、これまでの取り組みを

大切にしながら名称案の検討を進めてきました。名称は3つの候補まで絞られ、最終決定はプロジェクトメンバーだけでなく、みなさんの投票で行いたいと考えています。名称の候補・投票についての詳細は、こちらの二次元コードから確認できます。ぜひ気軽にご参加ください！



8/17～配布のチラシでも案内するの、ぜひ確認してな～！

これからもずっと応援！

よどまる応援基金報告⑫ (カレールウ購入)

『よどまる応援基金』収支報告 (単位：円) (期間：2026/4/21～2026/6/20)

収入の部		支出の部	
項目	実績(円)	項目	実績(円)
前月度残高	1,087,987	収入計	1,218,087
募金	130,100	食材購入代	(※)0
収入計	1,218,087	残高	1,218,087

みなさまの募金でおよそ13万円分のカレールウを購入し、こども食堂などに提供しました！

よどがわ市民生協は、こども食堂やシングルマザー支援団体などを支援する目的で食材を提供しています。『よどまる応援基金』で皆さんから寄せられた募金は、食材提供協定を締結している団体へ提供する食材の購入などに使わせていただいております。今回は夏休みの時期に合わせてカレールウ(甘口)を約13万円分購入し、いつもの食材とともに各団体へ提供することができました。



様々な年代の人が食べられるよう甘口のものを選定しました。

よどがわ市民生協では、今後も地域団体の活動を支援していきたいと考えています。



夏休みの期間中、多世代の居場所づくりや孤食の防止を目的に毎日100食の昼食を提供しています。大人は300円、子どもは無料です。各所からいただいた食材等の寄付のおかげでこうした取り組みを行うことが出来ました。特にカレーに必要な不可欠なカレールウの提供は大変助かりました。ご支援誠にありがとうございます。

『シンママ応援団とよなか』さん(豊中市)

子ども食堂などを支援できる『よどまる応援基金』について詳しくはこちらから♪



毎週受付中～♪

● よどまる応援基金のご案内 ●

子ども食堂などへ安定的に食材を提供するため募金にご協力ください。

※この募金は所得税の寄付金控除の対象となりません。

募金方法 注文書の4ケタ・6ケタ注文欄「001419」に個数(1=100円)を記入。インターネット注文『eフレンズ』でも募金できます。

